

平成30年度

推薦入試

海事科学部

学生募集要項

グローバル輸送科学科

海洋安全システム科学科

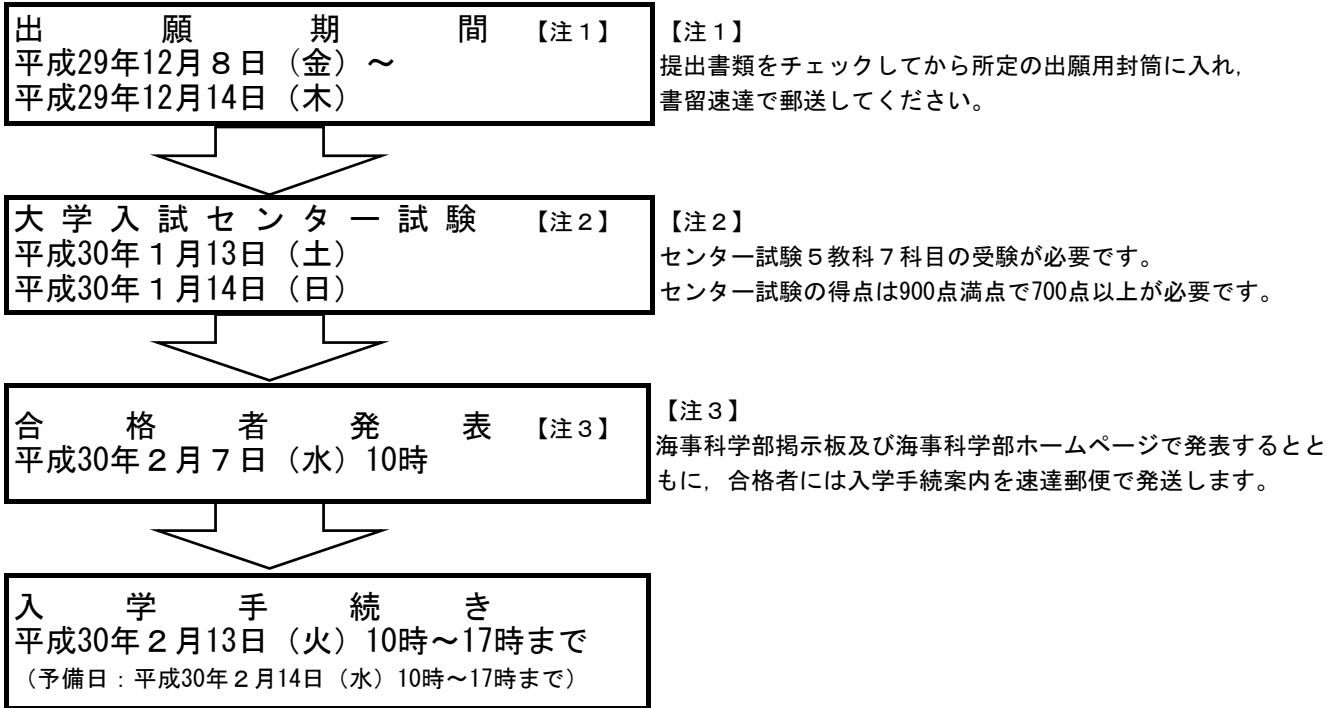
マリンエンジニアリング学科

神戸大学

# 目 次

1.	海事科学部推薦入試入学者選抜日程概要	1
2.	アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	1
3.	募集人員	1
4.	出願資格	2
5.	出願要件	2
6.	推薦人員	2
7.	出願手続	2
	（1）出願期間	2
	（2）出願方法	2
	（3）出願書類の送付先	2
	（4）出願に必要な書類等	3
8.	受験票	3
9.	選抜方法	4
10.	合格者発表	4
11.	入学手続	5
	（1）入学手続日時	5
	（2）入学手続に必要なもの	5
	（3）入学手続における留意事項	5
12.	入学辞退者の取扱いについて	5
13.	推薦入試出願者の一般入試への出願について	5
14.	留意事項	6
15.	「学科・コース配属」について	6
16.	船舶実習について	6
17.	海技免許関係について	7
18.	諸経費について	7
19.	個人情報の取扱いについて	7
	麻しん（はしか）、風しん等の感染予防措置	8
	入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について	9

## 1. 海事科学部推薦入試入学者選抜日程概要



## 2. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

海事科学は、海・船を舞台にした人間活動に関わる輸送・情報・環境・エネルギーなどの様々な問題を科学的なアプローチで解決する学際的な学問領域です。海事科学部は、自然科学と社会科学を高度に融合させた世界的に見ても極めてユニークな教育体系に基づき、海・船や環境・エネルギーに関する深い理解と幅広い教養を備えた国際的に活躍できる人材の育成を目標として、次のような学生を求めています。

### ○海事科学部の求める学生像

- (1) 海・船への憧れとともに、幅広い分野に興味を持つことができる学生
- (2) 環境やエネルギー等の新しい分野を開拓し、問題を発見し解決する力を身につける意欲のある学生
- (3) 海・船を通して国際社会で積極的に活動する意欲のある学生
- (4) 基礎学力を備えるとともに、理数科目の学力及び語学力（英語）とそれによるコミュニケーション力の向上に意欲のある学生

## 3. 募集人員

学科	募集人員
<b>グローバル輸送科学科</b> <b>海洋安全システム科学科</b> <b>マリンエンジニアリング学科</b>	<b>3人※</b>

※出願は志望する学科に対して行いますが、合格者は学部全体の成績上位者から決定します。

入学後は、出願時に志望した学科に配属されます（入学後の学科変更はできません）。

学科・コースへの配属についての詳細は、6ページの「15. 「学科・コース配属」について」を確認してください。

## 4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を平成29年4月から平成30年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成29年4月から平成30年3月までに修了又は修了見込みの者

## 5. 出願要件

次の要件を満たすことが必要です。

- (1) 出願は1学科のみとし、志望学科への専攻の意志が強く、人物・学力共に優れ将来の発展が期待でき、高等学校又は中等教育学校（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下「高等学校等」という。）の長が責任をもって推薦する者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者
- (3) 本学部の各学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- (4) 平成30年度大学入試センター試験で本学部が指定する5教科7科目を受験する者

## 6. 推薦人員

各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり各学科1人としてします。

## 7. 出願手続

- (1) 出願期間

**平成29年12月8日（金）から平成29年12月14日（木）17時まで【必着】**

**出願書類の受付は、郵送によるもののみとし、直接持参しても受理しません**ので、郵便事情を十分考慮して早めに送付してください。

なお、国公立大学の推薦入試へ出願することができるのは、一つの大学・学部のみですので十分考慮の上、出願してください。

- (2) 出願方法

出願書類は、所定の推薦入試出願用封筒に入れ、高等学校等の長を通じて「書留速達」により郵送してください。

- (3) 出願書類の送付先

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1 神戸大学海事科学部教務学生グループ

(4) 出願に必要な書類等

書 類 等	備 考
① 入 学 願 書 (受験票)	所定の用紙に、「入学願書記入上の注意」を参照の上、記入してください。 (10ページ参照)
② 調 査 書	(1) 高等学校又は中等教育学校を平成29年4月から平成30年3月までに卒業又は卒業見込みの者は、高等学校又は中等教育学校において文部科学省の定めた様式により作成した調査書を提出してください。(出願日より遡って3か月以内に発行し、厳封したもの) (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成29年4月から平成30年3月までに修了又は修了見込みの者は、出身校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができます。(出願日より遡って3か月以内に発行し、厳封したもの)
③ 推 薦 書	所定の用紙により高等学校等の長が作成した推薦書を提出してください。
④ 自 己 推 薦 書	所定の用紙に自筆により記入してください。
⑤ センター試験 成績請求票	大学入試センターから送付された「平成30センター試験成績請求票」のうち「 <b>推薦</b> 国公立推薦入試用」を入学願書の所定の欄に貼ってください。 (注)「成績請求票」が届いていない場合は、貼付せずに出願し、届き次第、別途「 <b>書留速達</b> 」により郵送してください。
⑥ 検 定 料	17,000円 所定の郵便局・ゆうちょ銀行専用払込用紙(検定料用)を使用して郵便局・ゆうちょ銀行(ATM不可)で払い込み、振替払込受付証明書(郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が必要)を入学願書裏面の所定の欄に必ず貼り付けて提出してください。 納付された検定料は次の場合を除き返還できません。 ①出願書類等を提出しなかった場合、出願書類等が受理されなかった場合 ②検定料を誤って二重に払い込んだ場合 ③出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合 ※検定料の返還額・方法 ・上記①又は②の場合：返還額は別途お知らせします。 ・上記③の場合：13,000円を返還します。 返還方法は「検定料返還請求書」にてお知らせします。
⑦ あて名ラベル	最終合格者宛の入学手続関係書類の郵送に使用しますので、所定の用紙に、出願者の郵便番号、住所、氏名を記入してください。
⑧ 入学試験関係 書類送付用封筒	所定の封筒に、出願者の郵便番号、住所、氏名を記入し郵便切手372円分の切手を貼ってください。(受験票送付用 1通)

(注) 調査書については、最終学年の1学期又は前期までの成績を記載してください。

## 8. 受験票

推薦入試受験票は、出願書類等を受付後に本人宛送付します。

なお、受験票が平成29年12月21日(木)までに到着しない場合は、海事科学部教務学生グループ(078-431-6225)に問い合わせてください。

## 9. 選抜方法

高等学校等の長の推薦に基づき、推薦書・調査書・自己推薦書の内容及び大学入試センター試験の成績を総合して入学者の選抜を行います。個別学力検査は、免除します。

なお、**大学入試センター試験で本学部が指定する【5教科7科目】の得点が900点満点で700点未満の者は、合格者の対象としません。**

### 大学入試センター試験の利用教科・科目【5教科・7科目】

教科名	科 目 名
国 語	「国語」
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1 ※
数 学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2
理 科	「物理」と（「化学」「生物」「地学」から1）の2
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1

(注) 1. 各教科の配点は、次のとおりとします。

国語:200点、地理歴史、公民:100点、数学:200点、理科:200点、外国語:200点/計900点

2. ※印は、「地理歴史、公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。

3. 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

4. 「英語」については、「筆記試験」と「リスニングテスト」を課します。また、「英語」の成績については、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計250点満点（リスニングテストを免除された者については、筆記試験200点満点）を合計200点満点に換算します。

## 10. 合格者発表

(1) **平成30年2月7日（水）10時**に海事科学部掲示板及び海事科学部ホームページで発表するとともに、合否結果を出身高等学校等の長に郵便により通知します。

※合格者には、入学手続案内を速達郵便で発送します。

なお、電話等による合否に関する照会には一切応じることはできません。

(2) 合格者は、国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部（※）を除く。以下同じ。）の個別学力検査等を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ参照 <http://www.kodaikyo.org/nyushi>

## 11. 入学手続

合格者は、海事科学部において、次のとおり入学手続を行ってください。

### (1) 入学手続日時

**平成30年2月13日（火）10時から17時まで**（予備日：平成30年2月14日（水）10時から17時まで）

### (2) 入学手続に必要なもの

手 続 き 書 類 等	備 考
平成30年度大学入試センター試験受験票	再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみ有効です。
平成30年度神戸大学受験票 (海事科学部推薦入試用)	
納付金 ◎入 学 料 282,000円	入学料については、(1)の入学手続日までに納付してください。

(注) 1. **上記の金額は、平成29年度の例です。**

2. **入学手続の詳細（提出書類及び入学料の納付方法等）については、合格者に別途お知らせします。**

3. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

4. 授業料は、年額535,800円です。（平成29年度実績）

前期分の授業料（267,900円）は、平成30年4月下旬に口座引き落としとなり、詳細は、入学手続の詳細であわせてお知らせします。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

### (3) 入学手続における留意事項

ア 入学手続の際、「平成30年度大学入試センター試験受験票」に入学手続完了の証明として、本学部名の押印をします。

イ 合格者本人がやむを得ない事情により入学手続に来ることができない場合は、代理人によることも差し支えありません。

ウ 入学手続が完了した者には、「入学許可書」及び「新入生の手引き」等の書類を交付します。

エ 郵送での手続を希望する者は、事前に海事科学部教務学生グループ（078-431-6225）に電話連絡の上、手続書類を必ず『書留速達』で郵送してください。その際、封筒の表には「入学手続書類在中」と朱書きしてください。

なお、郵送での入学手続は2月13日（火）17時までに必着するよう送付してください。

また、入学手続完了者への書類は、受取人払にて郵送しますのでご了承ください。

オ 2月13日（火）17時までに来学又は郵送でも入学手続ができない場合は、事前に海事科学部教務学生グループ（078-431-6225）に電話連絡を行い、2月14日（水）10時から17時の間に入学手続を行ってください。

## 12. 入学辞退者の取扱いについて

合格者が特別の事情により、入学手続を行わない場合は、海事科学部に事前に連絡の上、推薦を行った高等学校等の長から、平成30年2月13日（火）（必着）までに「推薦入学辞退願」を提出し、本学の許可を得てください。

合格者が所定の期日までに入学手続をしなかった場合は、推薦入学辞退の許可を得た場合を除き、合格者の権利を消失し、出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

## 13. 推薦入試出願者の一般入試への出願について

出願者は、推薦入試に不合格となった場合に備えて、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの、合計二つの大学・学部を選んで出願することができます。

なお、前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願は特に妨げません。

また、本学部の一般入試に出願する場合は、「平成30年度神戸大学学生募集要項（一般入試）」に基づいて、出願手続を行ってください。

## 14. 留意事項

- (1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
- (2) 一度受理した出願書類等の返却及び記入事項の変更は認めません。ただし、連絡先に変更があった場合は、速やかに海事科学部教務学生グループ（078-431-6225）まで連絡してください。
- (3) 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 「平成30年度大学入試センター試験受験票」及び「平成30年度神戸大学受験票（海事科学部推薦入試用）」は、入学手続に必要なので大切に保管してください。
- (5) 選抜の結果によっては、入学手続者数が募集人員に対し増減する場合があります。その場合は、一般入試前期日程の募集人員で調整します。
- (6) 海事科学部AO入試との併願はできません。
- (7) 障がいのある者等で、受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は、平成29年10月20日（金）までに海事科学部教務学生グループに申し出て相談してください。  
(注) 事前相談は障害のある者等に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。  
日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。
- (8) 本募集要項について、不明な点や受験に関して照会したい事項がある場合は、海事科学部教務学生グループ（078-431-6225）に問い合わせてください。

## 15. 「学科・コース配属」について

- (1) 推薦入試による入学者は、入学1年後に出願時に志望した学科に配属されます。入学後の学科変更はできません。
- (2) 推薦入試による入学者（グローバル輸送科学科及びマリンエンジニアリング学科）は、グローバル輸送科学科では2年次前期、マリンエンジニアリング学科では3年次前期に各コースへ配属されます。  
なお、コースへの配属に当たっては、本人の希望及び学業成績等を考慮して決定します。

## 16. 船舶実習について

- (1) 学科選択で次の学科に配属された学生は、原則、1か月の集中実習として、独立行政法人海技教育機構練習船で実施する船舶実習を履修します。
  - グローバル輸送科学科 「船舶実習1」（選択）
  - マリンエンジニアリング学科 「船舶実習1」（必修）なお、「船舶実習1」を履修するためには、次ページの健康診断基準を満たす必要があります。  
この科目が必修である学生が、健康診断基準を満たしていないことにより履修できない場合には、卒業できないことがないように配慮します。
- (2) コース選択で次の学科・コースに配属された学生は、第3学年に2か月及び第4学年に3か月の船舶実習を履修します。
  - グローバル輸送科学科航海マネジメントコース 「船舶実習2」（必修）及び「船舶実習3」（選択）
  - マリンエンジニアリング学科機関マネジメントコース 「船舶実習2」（選択）及び「船舶実習3」（選択）なお、「船舶実習2・3」を履修するためには、次ページの健康診断基準を満たす必要があります。  
これらの科目が必修である学生が、健康診断基準を満たしていないことにより履修できない場合には、卒業できないことがないように配慮します。



## 17. 海技免許関係について

- (1) 海技教育（船舶職員養成教育）については、航海士はグローバル輸送科学科航海マネジメントコースで、機関士はマリンエンジニアリング学科機関マネジメントコースで行います。
- (2) 海技免許を取得するためには、「船舶実習（1～3）」を修得の上、学部卒業後の乗船実習科における6か月の船舶実習が必要です。

なお、船舶実習（乗船実習科における船舶実習含む）の履修及び海技免許の取得のためには、下記の健康診断基準を満たす必要があります。

### 【健康診断基準】

項目	航海士	機関士
視力	視力（矯正視力を含む）が両眼ともに0.5以上であること。	視力（矯正視力を含む）が両眼で0.4以上であること。
色覚	色覚検査に合格すること。 ※ 石原色覚検査表(国際版38表)及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格すること。	色覚検査に合格すること。 ※ 石原色覚検査表(国際版38表)及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格するか、いずれも不合格の場合には船員法指定医療機関（国土交通省海事局・各地方運輸局・神戸運輸監理部のホームページ等にて確認してください。）における特定船員色識別適性確認表を用いた検査に合格すること。
聴力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。	
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患，視覚機能の障害，精神の機能の障害，言語機能の障害，運動機能の障害，その他の疾病又は身体機能の障害がないか，あっても軽症で修学に支障をきたさないと認められること。	

- (注) ・海技免許の取得を希望する者は、**出願前に専門医を受診し**、色覚に関する検査(※)を含め、健康診断基準を満たしていることを確認しておいてください。
- ・この健康診断基準は、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第三に規定された海技士身体検査基準表に従っています。
- ・不明な点については、出願時までには海事科学部教務学生グループ（078-431-6225）へ問い合わせてください。

## 18. 諸経費について

入学時、入学料・授業料以外に必要な経費について（平成29年度実績）

- ア 学生教育研究災害傷害保険料 3,300円（4年分）
- イ 育友会費・学生後援会費 30,000円程度（入学時のみ）
- ウ 同窓会費 30,000円

## 19. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学部が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供されます。

## 《 麻しん（はしか）、風しん等の感染予防措置 》

### 麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

本学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん、風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを入学後4月上旬に実施される新生健康診断時に提出していただいています。

- ① 麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類
- ② 過去5年以内（平成25年4月以降）に麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（平成25年4月以降）に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が、「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（下表参照）を有していること」を証明する書類
- \* ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- \* ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書の他、平成20年4月1日から平成25年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。  
**第3期・第4期の予防接種の「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。**
- \* **母子手帳**も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- \* ③では、下表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- \* ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- \* 麻しん、風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- \* 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

#### 発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	128 倍以上の陽性	
	NT 法	4 倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。

- \* 医療機関を受診する際には、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただってください。）

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245  
神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

## 入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について

平成30年度の入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除の内容については、現在、検討中です。  
免除等の内容、申請方法等の詳細が決まり次第、神戸大学ホームページ「教育・学生生活」→「経済支援」→「授業料・入学料免除などの制度」に掲載します。  
掲載内容について、不明な点等がある場合は、下記の問い合わせ先に照会してください。

入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除に関する問い合わせ先  
神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ  
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1  
TEL 078-803-5431

### [参 考]

平成29年度の入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除の内容は、次のとおりです。

#### ① 入学料免除について

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額又は半額が免除されることがあります。

- 1) 入学前1年以内に、学資を主として負担している者（以下、「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合
- 2) その他、1)に準ずる場合で本学が相当と認める事由がある場合  
(注)ただし、入学料を納付した者は、入学料免除の対象となりません。

また、半額免除許可又は免除不許可になった場合は、必ず決められた期間内に入学料を納付しなければなりません

#### ② 入学料徴収猶予について

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の徴収を猶予されることがあります。

- 1) 経済的理由によって入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
- 2) 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合
- 3) その他やむを得ない事情により納付期限までに納付が困難であると認められる場合  
(注)ただし、徴収猶予が許可になった場合でも、必ず決められた期間内に入学料を納付しなければなりません。

#### ③ 授業料免除について

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額又は半額が免除されることがあります。

- 1) 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
- 2) 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合
- 3) その他、2)に準ずる場合で本学が相当と認める事由がある場合  
(注)ただし、既に授業料を納付した者は、当該学期分の授業料免除の対象となりません。